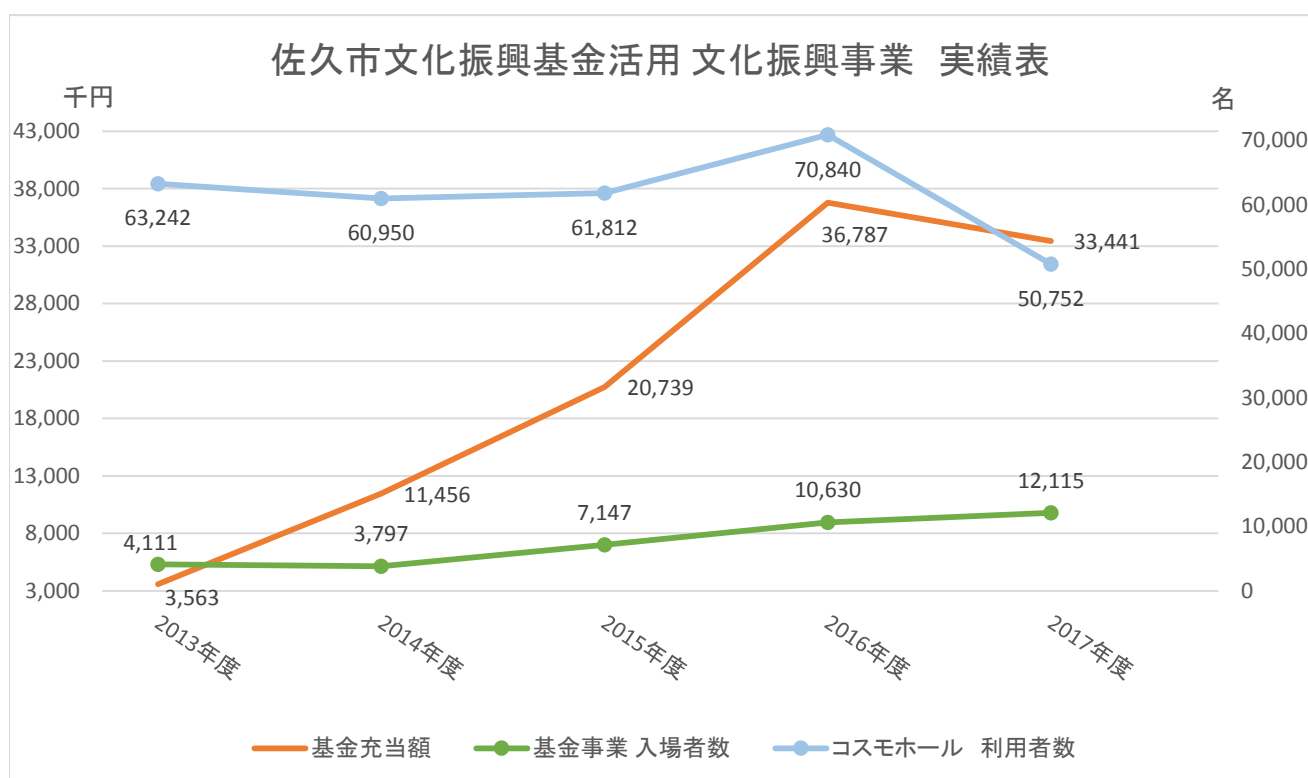




## 佐久市文化振興基金活用 文化振興事業 実績表

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
基金充当額	3,563	11,456	20,739	36,787	33,441
	千円	千円	千円	千円	千円 (1/31現在)
基金事業 入場者数	4,111	3,797	7,147	10,630	12,115
	名	名	名	名	名 (1/31現在)
コスモホール 利用者数	63,242	60,950	61,812	70,840	50,752
	名	名	名	名	名 (1/31現在)



No.	団体名	代表者	団体構成	活動目的	事業名称	開催期間	開催場所	事業目的	見込んでいる効果	参加者見込み	交付決定額
1	コール・ノザワ	会長 木内 美佐子	18人	地域に根ざし、女性コーラスを通して、豊かな人間性の陶冶と自己実現を図ると共に、会員相互の親睦を図り、ともに高めあう環境づくりを目指す。	コール・ノザワ 第14回セタコン サート	2017年7月16日	佐久平交流 センター	合唱を通じて、会員の技術向上を目指し練習の成果を発表し、お客様と共に音楽を楽しんでいただく	団員が研鑽を重ね楽しく活動している様子を見ていただくことで、お客様に元気になっていただく。また、地元で活躍しているアマチュア演奏家をゲストに招くことで、お客様に幅広く音楽を楽しんでいただく機会を提供する	出演者・スタッフ	87,000 円
			(内佐久市在住)							37人	
			15人							入場者	
2	EIKOバレエスタ ジオ	代表 佐藤 瑛子	4人	佐久市における本格的なクラシックバレエの普及	EIKOバレエスタ ジオ Performance 2017	2017年5月28日	佐久平交流 センター	クラシックバレエを通して佐久市の文化芸術の振興を図る。	子どもたちに夢や希望を与える。	出演者・スタッフ	100,000 円
			(内佐久市在住)							76人	
			2人							入場者	
3	ピティナ佐久 浅間ステー ション	代表 原 いづみ	10人	音楽文化、教育の向上を目的とする。地域の音楽教育者の連携を図り、講習会・コンサートなどの開催を地域に根差して行っていく。	飛び出そう、舞 台へ！ピティナ・ ピアノステップ 佐久地区	2017年6月4日	佐久市コスモホ ール(大ホール)	音楽を勉強する子どもたち、愛好する人々の横の交流をつなげる場を佐久市でもほしいという要望が多く、そういう場をの本中で促進しているピティナという協会の力を借りて、佐久地方の音楽教育・文化を向上させていく。	広域から音楽を勉強する人たちが集まるので、そういった人たちに佐久を知ってもらえ、音楽面の情報が広く得られる。音楽文化の向上も期待でき、未来の音楽家育成にも役立つ。今、日本国内外で活躍するピアニストのほとんどがピティナから輩出されている。	出演者・スタッフ	100,000 円
			(内佐久市在住)							130人	
			6人							入場者	
4	Nozawa グ リーングラス	代表 井出 進	31人	コーラスを通じて、地域における文化活動の維持と生涯学習を目的に発足。混声四部合唱に取り組み、活動を通じて少しでも音楽性を磨き、併せて、健康増進・生活のリズム感・ハーモニーの楽しさを求める。	Nozawa グリー ングラス演奏会	2017年11月5日	佐久平交流 センター	これまでの活動成果の発表と、バリトン歌手を招き、本格的な演奏会を楽しんでいただく。	合唱組曲からポピュラー曲まですべてが混声四部合唱の構成であり、音楽的なハーモニーを楽しんでいただく。	出演者・スタッフ	100,000 円
			(内佐久市在住)							40人	
			29人							入場者	
5	パンの花 シャンソンの 会	代表 土屋 裕子	22人	シャンソンを愛好する仲間が、シャンソンを広めるため。	パンの花 シャ ンソンコンサート	2017年6月28日	佐久平交流 センター	シャンソンを聞いていただくため、佐久にシャンソンを広めるため	シャンソンを知っていただく、また、楽しんでいただく	出演者・スタッフ	45,000 円
			(内佐久市在住)							34人	
			18人							入場者	

2017年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 申請 団体一覧

資料 1-3

No.	団体名	代表者	団体構成	活動目的	事業名称	開催期間	開催場所	事業目的	見込んでいる効果	参加者見込み	交付決定額
6	瑠璃の会	代表 花里 玲子	5人	地元で演奏活動を志す音楽家の皆さんを支援し、コンサートの運営により、地域音楽文化発展の一翼を担うため。	第5回 ゆめいろコンサート	2017年10月1日	佐久平交流センター	地元で活動する音楽家の演奏を、市民に広く楽しんでいただき、地域の音楽文化の発展に貢献する。	音楽振興が図られる。	出演者・スタッフ	100,000 円
			(内佐久市在住)							25人	
			3人							入場者	
7	岳澄会	会長 土屋 敬三	70人	野沢北高校OBと在校生の絵画作品等の定期的な展覧会の開催により、技術や感性を高める美術活動をするため、また、展覧会の開催により市民の方々との交流を図るため。	第21回 岳澄展	2017年8月11日 ～ 2017年8月16日	野沢会館	美術を愛好する同好の志が学校を卒業後も、在校生と一緒に作品を展示し、互いに技術を磨き、完成を高めると共に、故郷での展覧会を通じ、町の方々とも交流することを目的とする。	趣味での描画を続ける高齢者を元気にする。 若者に、美術・デザイン・映像・建築などの分野で活躍の元となるセンスを養う。	出演者・スタッフ	100,000 円
			(内佐久市在住)							80人	
			23人							入場者	
8	佐久駒場翰墨会	会長 荻原 信子	17人	・東洋の優れた芸術である水墨画の良さを理解し、広く普及に努める。 ・水墨画の伝統表現技法を正しく継承し、次世代に引き継ぐ ・現代における新しい水墨画の可能性を探る	第22回 佐久駒場翰墨会 水墨画作品展	2017年9月21日 ～ 2017年9月25日	佐久創造館	・東洋の優れた芸術である水墨画を学び、制作した会員の作品を発表し、会員の切磋琢磨を図り、技術の向上を求める。 ・伝統的水墨画を鑑賞者に正しく伝え、芸術文化の振興に努める。	・現代において衰退化の傾向にある伝統的水墨画芸術を、多くの方々に見ていただくことでその魅力を再発見してもらい、特に若い世代にアピールする。	出演者・スタッフ	55,000 円
			(内佐久市在住)							18人	
			7人							入場者	
9	華重会作品展 実行委員会	代表 北澤 馨	50人	書道を楽しみ、会員の技術向上と書道文化の振興を図る。	華重会作品展	2017年9月30日 ～ 2017年10月2日	佐久平交流センター	伝統ある書道文化をより発展させる。	観た人に書道への興味と関心を誘い、書道文化振興を図ると共に、会員の技術向上が図られる。	出演者・スタッフ	100,000 円
			(内佐久市在住)							75人	
			48人							入場者	
10	佐久市民写生会	会長 甘利 信次郎	35人	佐久地域の美術復興と、会員相互の親睦を図り、地方文化の向上に寄与することを目的とし、次の事業を行なう。【写生会・勉強会の開催・春愁の研修写生会・佐久市民写生会展等の開催・各展覧会への参加・美術館等の鑑賞】	第52回 佐久市民写生会展	2017年10月6日 ～ 2017年10月9日	野沢会館	佐久地域の芸術文化の視野が広がり、地域住民が心豊かな潤いある社会の実現を目指して、芸術文化の向上を願う。	絵画展を鑑賞してもらうことにより、美術に関心をもってもらおう。	出演者・スタッフ	41,000 円
			(内佐久市在住)							64人	
			21人							入場者	
11	プレアデス芸術文化振興団	代表 駒村 重美	7人	生演奏を通じて少年少女の感性の覚醒を促す機会を数多く提供し、協力して美しいものをつくりあげ、共感する喜びを大切にしようことを目的とする。	鍵盤ハーモニカと過ごす楽しいひととき	2017年10月7日	市民創練センター	・生演奏を通じて、少年少女の感性の覚醒を促す機会を提供する。 ・美しいものに共感する喜びを体感し、大切に生きていけるようにする。	・少年少女が生演奏に感動し、感性・共感を大切に生きていけるようにする。 ・美しいものに共感する喜びを支えとして逆境をも乗り越えていくことができる。	出演者・スタッフ	50,000 円
			(内佐久市在住)							9人	
			7人							入場者	

No.	団体名	代表者	団体構成	活動目的	事業名称	開催期間	開催場所	事業目的	見込んでいる効果	参加者見込み	交付決定額
12	コスモスターズ・ジャズオーケストラ	バンドマスター 井出 直弘	19人	佐久に初心者からベテランまで誰でも参加できるビッグバンド形態のジャズバンドを作りたいという思いから発足。小学生から高齢者まで、演奏経験や技術レベルも様々なメンバーで構成。希望者はだれでも入団でき、演奏を楽しめるバンドを目指す。年一回、地域の皆さまに練習の成果を披露し、ビッグバンド・ジャズを好きになっていただきたいと願い、週1回の練習を通年行なう。	コスモスターズ・ジャズオーケストラ 第14回定期演奏会	2017年11月18日	交流文化館浅科	1年間の練習の成果の発表	メンバーの演奏力向上を目指すと同時に、観客の皆さまにビッグバンド演奏の醍醐味を感じていただき、メンバーの増強につながることを目指す。	出演者・スタッフ	59,000 円
			29人							入場者	
			9人							250人	

合計	937,000 円
平均	78,083 円

2017年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 事業実績 団体一覧

資料 1-4

No.	団体名	代表者	事業名称	開催期間	開催場所	参加者		1.事業を行なった結果	2.①で(3)(4)と答えた場合、その理由	3.今後改善すべき課題	4.③で(1)と答えた場合、その課題	5.③で(1)と答えた場合、課題の改善方法	6.その他、自己評価すべき点	交付決定額	確定額	
						一般	子ども									
1	コール・ノザワ	会長 木内 美佐子	コール・ノザワ 第14回七タコンサート	2017年7月16日	佐久平交流センター	一般 350人	学生 10人	360人	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	・会員を増やす ・来場者を増やす	・広報活動を充実させる	・ステージにおけるパフォーマンスはよかった。	87,000 円	83,000 円
2	EIKOバレエスタジオ	代表 佐藤 瑛子	EIKOバレエスタジオ Performance 2017	2017年5月28日	佐久平交流センター	一般 200人	学生 120人	470人	(1)期待した以上の効果があがった。	-	(2)なかった。	-	-	・お客様より、感動したとお声が多かった。	100,000 円	100,000 円
3	ピティナ佐久浅間ステーション	代表 原 いづみ	飛び出そう、舞台へ！ピティナ・ピアノステップ 佐久地区	2017年6月4日	佐久市コスモホール (大ホール)	一般 150人	学生 50人	400人	(1)期待した以上の効果があがった。	-	(2)なかった。	-	-	-	100,000 円	100,000 円
4	Nozawa グリーングラス	代表 井出 進	Nozawa グリーングラス演奏会	2017年11月5日	佐久平交流センター	一般 400人	学生 5人	415人	(2)期待した効果があがった。	-	(2)なかった。	-	-	・お客様より、本格的な演奏会とお声があった。 ・運営がスムーズにできた。	100,000 円	100,000 円
5	パンの花シャンソンの会	代表 土屋 裕子	パンの花 シャンソンコンサート	2017年6月28日	佐久平交流センター	一般	学生	380人	(1)期待した以上の効果があがった。	-	(2)なかった。	-	-	・お客様より、楽しかったとお声があった。	45,000 円	45,000 円

No.	団体名	代表者	事業名称	開催期間	開催場所	参加者	1.事業を行なった結果	2.①で(3)(4)と答えた場合、その理由	3.今後改善すべき課題	4.③で(1)と答えた場合、その課題	5.③で(1)と答えた場合、課題の改善方法	6.その他、自己評価すべき点	交付決定額	確定額
6	瑠璃の会	代表 花里 玲子	第5回 ゆめいろコンサート	2017年10月1日	佐久平交流センター	子ども	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	・幅広い客層に合うようなプログラムを組んだが、時間が長くなってしまった。	・プログラム内容の工夫が必要。	・会場の雰囲気がとてもよかった。	100,000 円	100,000 円
						一般								
						学生								
						子ども								
7	岳澄会	会長 土屋 敬三	第21回 岳澄展	2017年8月11日 ～ 2017年8月16日	野沢会館	一般	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	・若い世代に多く参加してもらいたい	・継続的な活動と、若い世代へのアピールが必要。	・幅広い年代の方々に参加いただいたことで、交流を深めることができた。	100,000 円	100,000 円
						495人								
						学生								
						45人								
						子ども								
25人														
8	佐久駒場翰墨会	会長 荻原 信子	第22回 佐久駒場翰墨会 水墨画作品展	2017年9月21日 ～ 2017年9月25日	佐久創造館	一般	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	・パネルの組み立てにおいて、高齢の会員の負担が大きい	・シルバー人材を活用する。	・会員の技術の向上が見られた。	55,000 円	49,000 円
						学生								
						子ども								
						350人								
9	華重会作品展実行委員会	代表 北澤 馨	華重会作品展	2017年9月30日 ～ 2017年10月2日	佐久平交流センター	一般	(1)期待した以上の効果があがった。	-	(1)あった。	・作品数と会場大きさが合わなかった。	・開催場所の検討が必要。	・お客様より、良かったとお声があった。	100,000 円	100,000 円
						361人								
						学生								
						30人								
						子ども								
90人														
10	佐久市民写生会	会長 甘利 信次郎	第52回 佐久市民写生会展	2017年10月6日 ～ 2017年10月9日	野沢会館	一般	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	・来場者の減少が見られた。	・開催時期が3連休に重なったためかと思われるので、開催時期の検討が必要。	-	41,000 円	40,000 円
						238人								
						学生								
						23人								
						子ども								
12人														

2017年度 佐久市芸術文化活動事業補助金 事業実績 団体一覧

資料 1-4

No.	団体名	代表者	事業名称	開催期間	開催場所	参加者		1.事業を行なった結果	2.①で(3)(4)と答えた場合、その理由	3.今後改善すべき課題	4.③で(1)と答えた場合、その課題	5.③で(1)と答えた場合、課題の改善方法	6.その他、自己評価すべき点	交付決定額	確定額
						一般	学生								
11	プレアデス芸術文化振興団	代表 駒村 重美	鍵盤ハーモニカと過ごす楽しいひととき	2017年10月7日	市民創錬センター	一般	106人	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	・小学校の連休中に開催したため、来場者数に影響があった。	・小中学校の年間スケジュールを考慮する必要がある。	-	50,000 円	50,000 円
						60人									
						学生									
						子ども									
						46人									
12	コスモスターズ・ジャズオーケストラ	バンドマスター 井出 直弘	コスモスターズ・ジャズオーケストラ 第14回定期演奏会	2017年11月18日	交流文化館 浅科	一般	200人	(2)期待した効果があがった。	-	(1)あった。	-	・開演時刻の検討が必要。(なるべく昼間に開催する。)・バンドメンバーの募集に力を入れる。	-	59,000 円	51,000 円
						170人									
						学生									
						20人									
						子ども									
10人															

合計	4229人
----	-------

合計	937,000 円	918,000 円
平均	78,083 円	76,500 円



## 文化振興事業計画 鑑賞型【平成30年度スケジュール】

		2018_4	2018_5	2018_6	2018_7	2018_8	2018_9	2018_10	2018_11	201_12	2018_1	2018_2	2018_3
80歳以上	シニア					↑	↑				↑		↑
							③エストニア国立男声合唱団 (クラシックコンサート)				⑥ウィーン・サロンオーケストラ (クラシックコンサート)		
60～70代	ミドル					↑	↓				↑		↑
40～50代						②OMF(スクリーンコンサート)							
20～30代	大学生 高校生					↓	↓				↓		↓
10代								④中学生映画鑑賞会					⑦劇団四季 ファミリーミュージカル (ミュージカル)
10歳以下	小学生					↓	↓				↓		↓
									⑤小学6年生芸術鑑賞会 (劇団四季 こころの劇場)				
10歳以下	幼児					↓	↓						↓
		⑧アウトリーチ～心が豊かになる音楽への招待・ランチタイムコンサート～ / 通年 (12回程度)											
		⑨PAS / 通年 (10回程度)											
		⑩佐久市芸術文化活動事業補助金 事業 / 通年											

佐久市文化振興基金活用事業

■ 児童・青少年のための舞台芸術フェスティバル  
〈キッズ・サーキット in 佐久〉 2018 (案)

1 実施期日

2018年8月の3日間

2 会場

- ・ 佐久市コスモホール(大・小ホール)
- ・ 交流文化館浅科(穂の香ホール)
- ・ 駒の里ふれあいセンター(ホール)
- ・ 佐久平交流センター(ホール)
- ・ 佐久市創錬センター(大会議室)
- ・ あいとびあ臼田
- ・ 野沢体育センター

3 次年度のイメージ

〈キッズ・サーキット in 佐久〉は2016年に始め、2回開催した。当初は、舞台芸術に親しむ方を増やす目的で、鑑賞型として開催した。鑑賞者数は増加傾向にあるので、**参加人数の増加を目指し参加・体験や上演型イベントを事業に取り入れていく。**

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
上演			子ども創作プロジェクト(仮称)発足		さくっ子劇団旗揚げ公演
参加体験型				フロの公演に参加(キャスト・スタッフ)	
				さくっ子劇団(仮称)試演	
			舞台芸術団体と子どもの交流		
			体験講座・ワークショップの開催		
鑑賞型	フロ劇団等招へい公演				
	公演数22 入場者数 4,879人	公演数22 入場者数 5,612人	公演数同程度 入場者数 6,000人 (目標)		

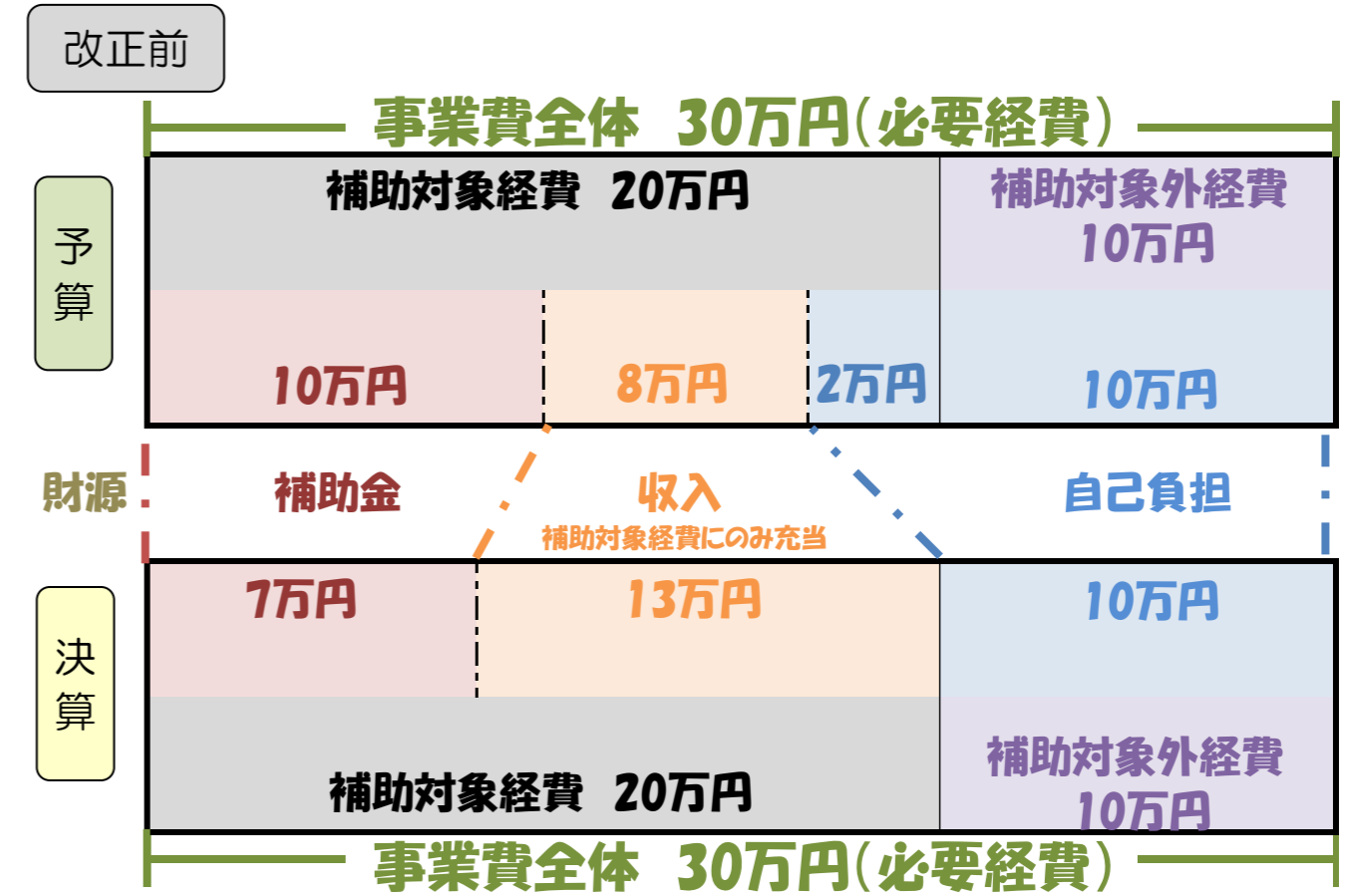
経費の増加については、入場料だけでなく、文化庁・(一財)地域創造の補助金や協賛金・広告料等の財源を検討する。

鑑賞型は継続

佐久市芸術文化活動事業補助金制度の一部変更について

○佐久市芸術文化活動事業補助金交付要綱改正案

旧	
(補助金の額)	
第5条 略	
<p>2 前項の規定にかかわらず、同項の規定により算出した額(以下「算出額」という。)と補助対象事業による収入額との合計額が、<b>補助対象</b>経費の額を上回るときは、その差額を算出額から差し引いた残りの額を補助金の額(その額に1,000円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てた額)とする。</p>	



新	
(補助金の額)	
第5条 略	
<p>2 前項の規定にかかわらず、同項の規定により算出した額(以下「算出額」という。)と補助対象事業による収入額との合計額が、<b>事業実施に必要な</b>経費の額を上回るときは、その差額を算出額から差し引いた残りの額を補助金の額(その額に1,000円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てた額)とする。</p>	

